

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	専門エクステンション	科目名	着彩技法					科目コード	S3508J1	
配当期	後期	授業実施形態	通常					単位数	2 単位	
担当教員名	岡 栄子	履修グループ	1K(DG/DW/MA)					授業方法	演習	
実務経験の内容	芸術大学卒業後ジュエリーデザイナーの仕事を中心に、テキスタイルや紙媒体のDM制作等、多種多様なデザイン業務に携わる。 デッサン・色彩やジュエリーの講師業を経験、企画製品および完全オーダーの逸品を数多く手掛ける。 これまでの様々な実務経験を軸に、表現の基礎となるデッサン指導を行う。									
学習一般目標	・アナログ画材を使った表現の基礎的な方法・技法・原理に対する理解を深める。 ・色彩効果について理解し、視覚伝達における訴求を踏まえた描画ができる。 ・アナログ画材の制作手法について理解し、効果的なイラスト制作ができる。									
授業の概要および学習上の助言	アナログ画材(ポスターカラー、透明水彩絵の具、色鉛筆)を使用した、描画実習を行う。 デジタルイラスト制作における、手書き風描画のコツを掴むことが目的なので、絵具の扱いに慣れること。 色彩に関する知識、配色の理論を理解し描画に活かすこと。									
教科書および参考書	配色カード199b、その他教員が用意する教材を使用									
履修に必要な予備知識や技能	日常目に触れる、絵画やイラストに対し日ごろから興味を持って接すること。 課題テーマに関わる資料等を、各自で日ごろから収集するなどアナログ画材に対する関心を持つこと。									
使用機器	アナログ画材(ポスターカラー、透明水彩絵の具、色鉛筆等)									
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	画材・素材について理解し、表現に合わせて適切な画材選びを行うことができる。								
	1	配色について理解し視覚的なメッセージを、作品を通して伝えることができる。								
	1	アナログ画材の特性や扱い方を理解し、イラスト作品として表現できる。								
	1	色彩理論を理解しデザイン制作の際に適切な色を選ぶことができる。								
	5	講義と課題実習に、意欲を持って取り組むことができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解		30			50			80
		2.思考・判断								
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							20	20
総合評価割合			30			50		20	100	
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	中間に色彩に関する小テストを行い、それまでの色彩論の習得度により評価を行う。
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	授業毎に出題される課題を制作・提出。課題に対する理解度と、作能力から、評価を行う。 授業時間内(提出期限内)に完成しなかった課題は、後期授業終了日まで作成、提出すること。
ポートフォリオ	
その他	授業への出席、課題に対する取り組み、提出点数、授業内容の理解度など総合的に判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	【色相、明度、彩度】色彩論①『色相環』『トーン』 課題「トーンを意識した配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第2回	【対比】色彩論②『色相對比』『明度対比』 課題「対比を使った配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第3回	【色彩心理】色彩論③『色彩の心理効果』 課題「派手・地味」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第4回	【配色計画】色彩論④『トーンを意識した配色』 課題「ドミナントトーン配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第5回	【配色計画】色彩論⑤『色相とトーンを意識した配色』 課題「ビコロール・トリコロール配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第6回	【配色計画】色彩論⑥『自然界に学んだ配色』 課題「ナチュラルハーモニー配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第7回	【配色計画】色彩論⑦『目的別カラーデザイン』 課題「女性的・男性的配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第8回	【配色計画】色彩論⑧『目的別カラーデザイン』 課題「スポーティーな配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第9回	【配色計画】色彩論⑨『目的別カラーデザイン』 課題「和な配色」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第10回	【色彩テスト】色彩論⑩『総合』 課題「トーン配色・幾何学的な模様」	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第11回	【描画技法・透明水彩】透明水彩による塗り重ね ブロックの描写	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第12回	【描画技法・透明水彩or色鉛筆】 練習課題)リンゴを描く	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題
第13回	【描画技法・色鉛筆】 練習課題)宝石を描く	講義と実習	授業内に課題が提出できなかった場合は宿題